

Astemoダイアグノスティックツール
HDM-9000ソフトウェアバージョンアップ情報

ソフトウェアバージョンアップ手順は下記リンクをクリックして参照ください。

[HDM-9000ソフトウェアバージョンアップ手順](#)

※「インターネットへの接続が確認できませんでした」と表示される場合は本書の3ページ目を参照してください。

≪日産≫Ver.8.10

■キャラバン(E26/4N16ディーゼルエンジン搭載車/「手動選択」で実行時のみ)で下表のシステムに対応しました。

	故障コード読取	故障コード消去	データモニター	アクティブテスト	作業サポート
エンジン	○	○	○	○	○
ADCM	○	○			○

○ = サポート 空欄 = サポート無し

■ 上記のキャラバン(E26/4N16ディーゼルエンジン搭載車)でのアクティブテスト、作業サポートの対応機能は下表の通りです。

システム	機能区分	機能名
エンジン	アクティブテスト	<ul style="list-style-type: none"> ● グローランプ ● EGRクーラーバイパスソレノイド ● 燃料噴射量補正 ● アイドルアップ(EOL) ● サプライコントロールバルブ作動 ● 燃料ポンプ駆動 ● 燃料漏れチェック ● クーリングファンLow ● クーリングファンMiddle ● クーリングファンHigh ● グローリレー ● SCRシステム警告リセット
	作業サポート※	<ul style="list-style-type: none"> ● DPF再生 ● DPF交換時クリアー ● サプライポンプ学習初期化 ● フューエルインジェクター #1ON ● フューエルインジェクター #1OFF ● フューエルインジェクター #2ON ● フューエルインジェクター #2OFF ● フューエルインジェクター #3ON ● フューエルインジェクター #3OFF ● フューエルインジェクター #4ON ● フューエルインジェクター #4OFF
ADCM	作業サポート※	<ul style="list-style-type: none"> ● 低圧燃料ポンプ駆動許可 ● DPF初期化 ● 尿素インジェクター1初期化 ● NOxセンサー2初期化 ● SCR触媒2初期化 ● 尿素インジェクター2初期化 ● 尿素タンクレベル更新 ● 尿素インジェクター1積算噴射量リセット ● 尿素インジェクター2積算噴射量リセット ● 尿素消費量異常診断リセット ● 尿素レベル/品質センサーソナーテスト ● SCRシステムテストテスター取り外し可能プラグ ● 酸化触媒初期化

※システム「8chCANゲートウェイ」搭載車両は実行不可

≪海外でのHDM-9000の使用について≫

■ HDM-9000は日本国内用専用モデルですので、海外では使用しないでください。

■ 海外ではサービスを提供していませんので、ご注意ください。

(次ページに続きます)

≪「インターネットへの接続が確認できませんでした」と表示された際の対応について≫

PC上でアップデートツールをクリックして下図のメッセージが表示された際は、下記の1項または2項をご参照の上、アップデートツールのバージョンアップを行ってください。



1.2025年5月30日～2025年9月30日までに診断ソフトのバージョンアップをされているユーザー様

下記リンク先に掲載している手順書の1～2ページの操作を行ってください。

[ダイアグノスティックツールのダウンローダーアップデート作業に関するエラーメッセージ表示について](#)

2.新規ユーザー登録を2025年5月29日以前に行い、かつ、2025年9月30日まで診断ソフトのバージョンアップをされていないユーザー様

下記リンク先に掲載している手順書の操作を行ってください。

[HDM-9000ダウンローダーのアップデート手順](#)